



きずな

卒業式特別号

平成 27 年 3 月 1 日
茨城県立明野高等学校
PTA 広報委員会発行

親から我が子へ

P T A 会長 池田 裕行

思春期の延長線上を通過中の我が子。一年、二年、三年と進むにつれて、親や大人の言うことに疑問を持ち、又反抗したり、屁理屈をこねたりしているようでしたが、やみくもに反抗しているわけでもなさそう？

親や大人の価値観などに真直ぐに向き合っている中で、感情を訴えながら、自分の中で再確認していたのかな！

本人もかなりもがいているようで、親から見てもハラハラすることが多少ありました。

そんな苦しい葛藤を経ながら、子どもは少しずつ成長するものだと考えております。

今後は、高校で培った経験を踏まえ、険しい人生の道のりを一步一步確かめながら邁進することを望みます。

最後に、教職員の皆様の苦労は多大なるものだったはずです。保護者を代表して、感謝申し上げます。大変お世話になりました。

祝 卒業

校長 稲葉 裕一

弥生三月は暦の上では春であり、草木が芽を出し、生い茂る月とされています。そのような季節に平成二十六年第三学年生百三名が、明野高校を卒業し、広い世界に旅立って行きます。

平成 26 年度 褒 賞

- 皆勤賞：大木理絵 坂井美幸 荒井裕二 清水厚志 仁平昌幸 関友美 松本剛
- 精勤賞：水越大貴 渡辺祐也 岩渕恵理子 佐藤未菜 宮田彩加 栗野雄太
石塚博輝 関拓人 林弘樹 室田李奈 谷田部未鈴 齋藤貴大 坂入達也
宮崎翔太 岡野菜々美 坂入沙織 佐藤未有 福田裕巳
- 功労賞：◎柔道部 水越大貴 ◎生徒会 福田裕巳
- 奨励賞：◎卓球部 坂入沙織 ◎バスケットボール部 齋藤貴大
◎弓道部 横瀬拓土 齋・佑平 松本剛 ◎ソフトボール部 中山佳祐
◎柔道部 坂入達也 ◎陸上部 関友美 廣瀬明日香 野村遥香 廣瀬朝夏
◎バレーボール部 栗野雄太 ◎野球部 富田栞里 長沼徹朗
◎吹奏楽部 川田綾音 ◎生徒会 渡辺佳乃子
- 努力賞：◎資格取得 7 つ 鬼塚彬伸 ◎資格取得 6 つ 大・将貴
◎漢検準 2 級 小森歩 ◎3 年連続多読賞 永瀬欣幸



平成 26 年度 卒業生進路先 (平成 27 年 2 月 25 日現在)

卒業生数 103 名 大学 5 名 短大 3 名 専門学校等 46 名 就職 45 名 活動中 4 名

【大学・短大】 ・東日本国際大学 ・常磐大学 ・流通経済大学 ・筑波学院大学 ・立正大学 ・佐野短期大学

【専門学校等】 ・筑西産業技術専門学院 ・筑波研究学園専門学校 ・宇都宮アート&スポーツ専門学校

・EIKA 美容専門学校 ・つくば自動車整備専門学校 ・つくば歯科衛生専門学校 ・中央福祉医療専門学校

・トヨタ東京自動車大学校 ・晃陽看護栄養専門学校 ・NSC 東京 ・東京誠心調理師専門学校

・国際テクニカルデザイン☆自動車専門学校 ・アール医療福祉専門学校 ・東京自動車大学校

・東放学園アナウンス学院 ・国際テクニカル調理師専門学校 ・アミューズメントメディア総合学院

・きぬ看護専門学校 ・土浦産業技術専門学校 ・日本外国語専門学校 ・真壁医師会准看護学院

・江戸川大学総合福祉専門学校 ・センスビューティーカレッジ専門学校

【就職】 ・岡部(株) ・(株)とりせん ・(株)スミハツ ・(株)エフピコ下館 ・(株)伊賀屋 ・宇津野医院

・(株)ハイパーツ ・(株)エフピコ茨城 ・富士セメント工業(株) ・(株)イシイ ・(株)アオキオートサービス

・(株)廣澤精機製作所 ・(株)本沢プリント工業 ・(有)織田美容室 ・障害福祉多機能型事業所 歩実

・愛宕園 ・(有)浅島製作所 ・つくば長寿の里 ・(株)サンレール ・(株)トヨウラ ・ダテックス(株)

・金山化成(株) ・(株)正栄デリシィ ・城山工業(株) ・(株)セイワ食品 ・ヤマザキナビスコ(株)

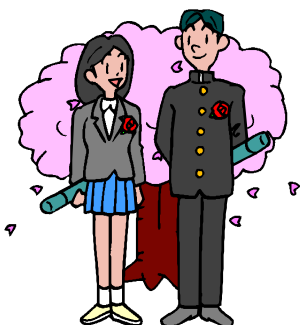
・ひととのやカントリー倶楽部 ・松牛 下妻店 ・(有)茨城食品ガーリック工業 ・(株)モンテール

・千代田テクノエース(株) ・自衛隊(陸上) ・(株)ケンショーエンタープライズ ・日本デイリーネット(株)

◆ 3 月の行事予定

3/1 (日)	第 36 回卒業式	3/13 (金)	第 2 回追認考査
3/3 (火)	学検準備 (午後自宅学習)	3/17 (火)	ライフプラン発表会 (1 年)
3/4 (水)	学力検査 (自宅学習)	3/18 (水)	2 次学検準備 (午後自宅学習)
3/5 (木)	特色選抜面接 (自宅学習)	3/19 (木)	2 次学検・面接 (自宅学習)
3/6 (金)	採点 (自宅学習)	3/19 (木)	2 次学検判定会議 (午後自宅学習)
3/9 (月)	第 1 回追認考査	3/20 (金)	終業式 2 次合格発表
3/11 (水)	判定会議 (自宅学習)		合格者説明会
3/12 (木)	合格発表	4/6 (月)	始業式
		4/7 (火)	入学式

「きずな」が茨城新聞社長賞
県教委と茨城新聞社が主催する新聞コンクールで、明野高校 P T A 会報「きずな」が教育広報紙部門で第三位となる茨城新聞社長賞を受賞した。表彰式は三月十五日、県立図書館。



「卒業」を英語で graduation と言いますが、同じく「卒業」の意味で commencement という言葉も使われます。commencement には、「始まり」「開始」という意味もあります。卒業というと、「終わり」「別れ」という言葉が連想されますが、卒業を「始まり」という言葉と結びつけ、「未来」を考えることもできます。卒業生の皆さん、自然界の植物は、今、芽を出し、花を咲かせることを始めようとしています。皆さん一人ひとりが、「今日」はを始める日だ」という決意を胸に明野高校を旅立つことを期待しています。皆さんは明野高校で過ごした三年間で、様々なことを学び、様々な経験を積んで、人間として大きく成長しました。授業、学校行事、部活動、進路選択などで、課題を克服し、困難を乗り越え、今日、卒業証書を手にはしています。人間関係のないところに人間の成長はない、と言われます。皆さんには、切磋琢磨できる仲間がいました。皆さんの傍らにいて、皆さんのことをよく理解し、よりよい方向に導くことに全力を尽くした明野高校の先生方がいました。皆さんが手にしている「明野高校の三年間」という素晴らしい財産は、新しい世界で新しいことを始めるためには、是非とも必要なものです。皆さんの今後の活躍を心から祈っています。保護者の皆様、高校卒業という人生の大きな節目を本日の卒業式という場でご覧頂くことは、本校教職員にとりまして大きな喜びとするところです。親でなければ持つことのない、我が子への深い思いがあります。卒業式がそのような思いへの一つの回答になれば幸いです。入学以来、本校 P T A 活動にご協力とご支援を頂き、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

卒業によせて

三学年主任 伊佐間 一穂

昨年「ありのままの姿見せるのよ」と、何かにつけ思わず口ずさんでしまうことが多かったのではないですか。May J.さんのあの澄んだ歌声に惹かれて自分も大きな声で絶叫したくなることが、たびたびありました。社会の中に生きていけば、「ありのままの自分」なんて、見せてはいけません。何枚も何枚もネコの皮やら、ウサギの皮やらを被って生きています。あの歌はそんな私たち大人や、学校生活の中で息苦しさを感じていた子供たちの心を解き放ってくれたのかもしれない。

ネコを被るということが、私は悪いことだとは思いません。『優しい作法』です。思った通りの言葉を相手に投げかけることでプラスになることは少ないと、経験上感じています。相手は自分とは違う人間だからです。まして様々な年齢で人生経験も異なる男女が集まる職場では、「ありのままの自分である」ことで、果たして本当にその会社の収益は上がるのか……。会社はあくまで利益追求の場ですから、優先されるのは『あなた』ではなく、『利益』です。そんな社会に旅立っていく生徒のみなさん、精一杯ネコの皮を被って、そして、周囲を観察し、学んでいってください。辛くなったら、通勤の車の中でつかい声で歌うんです。「ありのままの」って。

そして、今まで長い間、ネコの皮を被って精一杯子育てを頑張ってきたお母様方、お疲れ様でした。本当の自分をぶつけるだけでは、家庭の中の平和は保てませんよね。まして、子供を育むということはいろいろな我慢を強いられます。壁にぶち当たり悩んでいるわが子に対し、かける言葉に悩み、自分で

立ち上がるのをそっと待っていたお母さん。一緒に泣きたい気持ちを抑え、無理に笑っておいしいご飯を作っていたお母さん。怒鳴りつけたけれど、必死で言葉を飲み込み祈っていたお母さん。お子さんの手は少し離れました。今、ちよっとだけ家庭の中で「ありのままの自分」を出している時です。ほんとうに、ほんとうにお疲れ様でした。

生徒のみなさん、保護者のみなさん、三年間お世話になりました。一人に一つの人生しか与えられてはいませんが、みなさんと出会い、時間を共有することを通して、私たち教員は数多くの人生を知ることができます。それは大きな喜びです。ひとつひとつの出会いを引き出しに大切にしまい、これからも続く出会いに正面から向かいあっています。みなさんと出会えたことにいつも感謝しつつ。ありがとうございます。

成功

三年生のみなさん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。先生にとってみなさんと過ごした三年間は、毎日が勉強の日々でした。どうやって伝えればみんなに伝わるのか、「本当にこれでよかったのか」「他に方法はないのか」と試行錯誤を繰り返していました。今、振り返れば、毎日小言のように怒っていました。しかし、いろいろなことに悩む中で、少しずつ成長していくみんなの姿を目の前で見ることに喜びを感じていました。これから、みんなの成長を目の前で見ることでできず、寂しい気持ちでいっぱいですが、みんなのことだから、これからも少しずつ成長していくだろうと期待しています。

三年一組担任 渡邊 健太

察する態度と思いやり

三年二組担任 下道 雅美

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。二年生から二組の担任になり、始業式の日には不安な気持ちを抱えながら、初めて明野高校の教壇に立ちました。その時の心境を実は見透かされていたことを、ある生徒が後になって話してくれ、二組の皆さんと笑ったことがありました。保護者の皆様もその私の気持ちを察していただき、懇談会や面談の際には優しく声をかけていただくことも多く、これまで寛大な気持ちで見守っていただきましたこと、感謝を申し上げます。

あの始業式から二年はあっという間でした。この二年間で二組の生徒たちが一番成長したこと、それは「思いやりの心」だと思います。

生徒の皆さんは覚えているでしょうか？二年生の最初に「察する態度と思いやり」という級訓を教室の前方に掲げていました。「場の空気を読む」ということは、相手に対して思いやりがないとできない。だからこそ常に察して、思いやりを持って行動しよう！という意味です。二年間、同じ教室で生活を送り、間違ひなく二組は思いやりのある生徒たちに成長したと思います。

四月から皆さんは社会人になります。これから出会う多くの人々に対しても、相手の気持ちを察し、優しい気持ちで接してほしいと思います。私は皆さんの優しい気持ちに何度も励まされたことがあります。皆さんには本当に感謝しています。友人に対して接する態度、私と会話しているときの気遣いなど、二年生の初めからは想像もつかないくらい、変わったと思います。誰もが持っている「思いやりの心」を出し惜しみしないで、自信を持って周囲の人々を明るく元気にしてあげてください。最後になりますが、保護者の皆様には大変お世話になりました。ご心配をおかけしたことも多々あったかと思いますが、皆様から温かいご支援をいただき、深く感謝しております。ありがとうございました。

大いなる飛躍のために

三年三組担任 長津 智也

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまでお子様を見守ってこられた保護者の皆様にとっても喜びは一入だと思います。誠に卒業おめでとうございます。

さて、本校での三年間の高校生活を終えて新たな人生に皆さんは旅立ちますが、今後、進まれる道は決して平坦なものばかりではないと思います。困難なことに出会ったときは、本校に入学以来、それぞれ今日まで培ったものを糧に、自分を信じ最後まで諦めることなく頑張り通して、自己の生涯を切り開いていってください。

これからの高度情報化社会では、機械文明やマスコミのさらなる発達によって、人間関係は益々希薄になると思います。そのような社会にあっても、自らを律しつつ、他人と協調し、人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性、広い社会性を身に付けた、連帯性豊かな人間であることを望みます。そして、明野高校の卒業生として、限らない可能性に挑戦し、皆さん一人ひとりが本来持っている素晴らしい能力や資質を開花させることを切望します。

皆さんのご健勝と今後の大いなる飛躍を期待します。

悔いのない人生を

三学年副担任 坪松 悠輔

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。『技術者たる前にまず人間たれ』

これは、長崎県のある工業高校の校訓です。仕事やスポーツなどで必要になるのが「技術」。それを磨くことは大切なことです。が、どんなに優れた技術を持った人でも、相手の気持ちを考えない人や、いつも迷惑をかけてしまう人、礼儀を身につけていない人などでは全く意味がありません。技術を磨く前にまず人間としての在り方を磨きなさいという言葉です。学校で学んだことは、勉強だけではないと思います。これから先、この明野高校で経験したことを活かして頑張ってください。

そして保護者の皆様、これまで温かく見守ってください、ありがとうございます。保護者の方のご支援とご協力があったことだと思います。これまでの生徒の頑張り、様々な場面で力を発揮し、活躍してくれていることでしょう。生徒の活躍を心から願っております。

さあ、冒険の始まりです

三学年副担任 吉江 恭子

『Explore. Dream. Discover.』（探検に出よ。夢を描け。新たな発見をせよ。）

『トム・ソーヤーの冒険』の作者であるマーク・トウェインの言葉です。人生は困難に満ちていますが、困難に立ち向かって喜びを手にすることができるとかは自分の気持ち次第なのだと思います。幸せかどうかは自分次第です。乗り越えられない苦しみを神は与えないと言います。失敗を恐れず、勇気をもって様々なことに挑戦していきましょう。人生が楽しくなりますよ。

ご卒業おめでとうございます。 — Go for it!!

卒業おめでとう！

三学年副担任 森下 直樹

私は今年の三月をもって、三十四年間の教員生活にピリオドを打ちます。明野高校に来て六年になります。特に明野西・筑波支部のPTA役員との交流が心に残っています。

支部長さん！ 本当にお世話になりました！！

これからは大野村のログハウスにて、ドラム・ギター・ステレオの生活を中心に同好会を結成して生きていきます。鹿島（大野村）で偶然会えるのを楽しみにしています。

本当にありがとうございます！！